

防災を取り入れた**学習事例** ～何気ない普通の授業に防災を取り入れよう～

【 中 学 部 全 学 年 】

日時	5月 28日(木) 3時間目
教科・単元名	体育・水泳運動
学習内容	<ul style="list-style-type: none"> ○水を浴びたり浮いたりする感覚を楽しむ。 ○水に慣れ、足や手、顔をつける。 ○大雨で浸水した想定で、膝丈の水の中を歩く体験をする。 ○浸水した場所を歩くことが危険であることや、安全に歩くためのポイントに気付くことができる。
防災学習の内容	<ul style="list-style-type: none"> ○膝丈の水を入れたプールの中を裸足で歩いて移動する。 ○履物（サンダル・スニーカー・長靴から選択）を履いて歩く。 ○傘をさして歩く。 ○遠くにあるボールを、歩いて拾いに行く。 ○学習の振り返りをする。
防災ワード	・ 大雨 ・ 浸水被害
防災学習時の児童生徒の様子	<ul style="list-style-type: none"> ・ どの履物を選んだ生徒も「裸足の方が歩きやすい」と答えた。 ・ スニーカーを履いた生徒が「水に入っただけですぐに靴に水が染み込むのが分かった」と言っていた。 ・ 特に長靴を選んだ生徒は、靴の中にたくさんの水が入り、「重たい！」と言っていた。見ていた生徒も、長靴に入った水に気付いたり、実際に長靴を逆さにして出てきた水の量を見て、驚いたりする様子が見られた。 ・ 傘をさして歩いた際、「足元が見にくい」と言う生徒がいた。 ・ 地上を歩くのに比べて体力を使うことに気付くのは難しかった。
写真	